



↓ 亀山児童センターHP



かめやま

# 児童センターだより

亀山市東御幸町69-5 TEL/FAX 82-9460 令和8年9月号



9月になりました。豊かな収穫の季節がやってきました。子どもたちと一緒に土と触れ合い収穫を楽しむ機会が持てますね。お子さんに自然の恵みに感謝する心が育まれることでしょう。また、9月はお月見の季節でもあります。夜空に浮かぶ満月を眺めながら、お団子を食べたり、お話をしたりすることは、日本の伝統文化を体感するとともに、お子さんとのコミュニケーションを深めたり、感情を伝える力を高めたりする絶好の機会です。今月の子育てアドバイス（下段）には、【子どもの感情表現とコミュニケーション】を掲載しております。併せてご覧ください。

## 9月の行事

**8日(火) かめのごサロン**  
**15日(火) かめのごサロン**  
**20日(日) はんどめいとクラブ**  
**26日(土) 将棋クラブ**  
**29日(火) かめのごサロン**



## 9月の休館日

**7日(月)、14日(月)**  
**21日(月:敬老の日)**  
**22日(火:国民の休日)**  
**23日(水:秋分の日)**  
**28日(月)**

## 子育てアドバイス:「子どもの感情表現とコミュニケーション」

子どもの成長には感情の表現とコミュニケーションが重要です。幼児期は感情を上手に表現できず、ストレスや不安を感じることもあります。親として、子どもの感情をサポートし、コミュニケーションを築くためのアドバイスをご紹介します。

1. 感情に寄り添う：子どもが感情を表現しているときは、そばにいて受け止めましょう。言葉で表現できない場合でも、そばにいて子どもには安心感が伝わります。
2. 感情の言葉を教える：子どもに基本的な感情の言葉を教えましょう。「怒っている」「嬉しい」「悲しい」など、使い方を教えてあげるとコミュニケーションが深まります。
3. 自分の感情を理解する：自分自身の感情を正しく理解し、適切に表現することが大切です。子どもは親の態度や表情から感情を学びます。
4. 遊びを通じて感情を表現する：遊びは子どもが感情を表現するための大切な場です。お人形やおもちゃを使って感情を表現する遊びを取り入れてみましょう。

子どもの感情を受け止め、コミュニケーションを通じたサポートをすることで、子どもの心の成長を促すことができます。日常の中で意識し、子どもとの絆を深めていきましょう。子どもとの豊かなコミュニケーションを築き、楽しい子育てをお過ごしください。